



# 平成30年度 森林・林業の技術交流発表大会

## 目的

九州・沖縄の産・学・官の森林・林業関係者などが一同に会に集まり、日頃の取組や成果を発表し、地域林業の活性化や林学技術の向上を図り、もって林業の成長産業化の推進に資する。



1. 日時 平成30年10月29日(月)～30日(火)
2. 会場 熊本県民交流館パレア
3. 参加者  
国 : 20 県 : 7  
整備局 : 1 高校 : 6  
大学 : 5

※うち、国とNPO及び民間との  
共同発表が4、県と民間の  
共同発表が1

# 発表内容

## (1) 森林技術部門

効率的な森林整備や効果的な国土保全を図るための技術の開発、安全衛生意識の高揚、効率的、効果的な業務運営の取組等

## (2) 森林ふれあい部門

NPO団体等と連携した森林環境教育の推進や活動支援の取組等

## (3) 森林保全部門

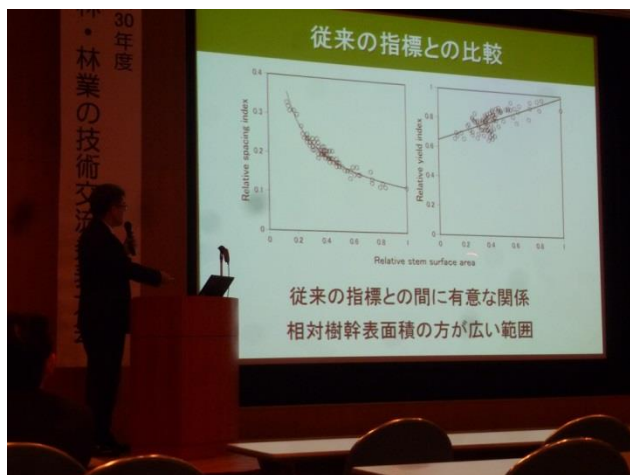
病虫獣害対策の取組、世界遺産地域や保護林等の多様な森林生態系の適切な保全管理の取組等



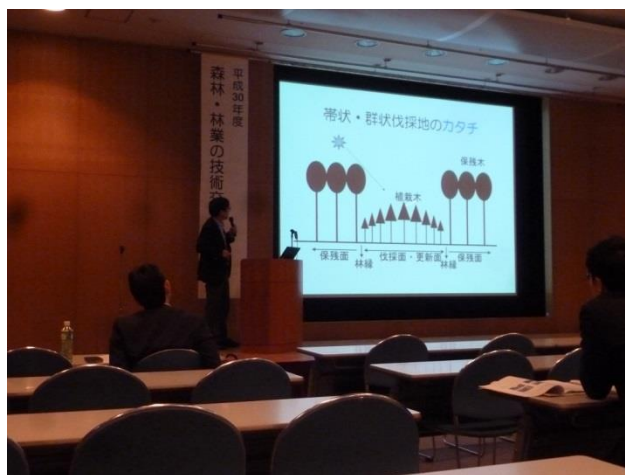
当センターは「**森林保全部門**」  
において、  
「**ツリーシェルターによる造林木の成長等に及ぼす調査報告(第2報)**」について発表しました



また、**特別発表**として、熊本県立大学・井上教授、九州大学・溝上准教授、宮崎大学・光田教授、鹿児島大学・鵜川准教授、琉球大学・高嶋助教に発表して頂きました。



熊本県立大学・井上教授



九州大学・溝上准教授



宮崎大学・光田教授



鹿児島大学・鵜川准教授



琉球大学・高嶋助教

お忙しい中、発表して  
頂き、ありがとうございました！



各委員による審査に基づき、部門ごと(森林技術、ふれあい、保全)に入賞者が発表されました。※特別発表は除く



皆さん、発表お疲れ様でした！  
受賞者の方、おめでとうございます！

